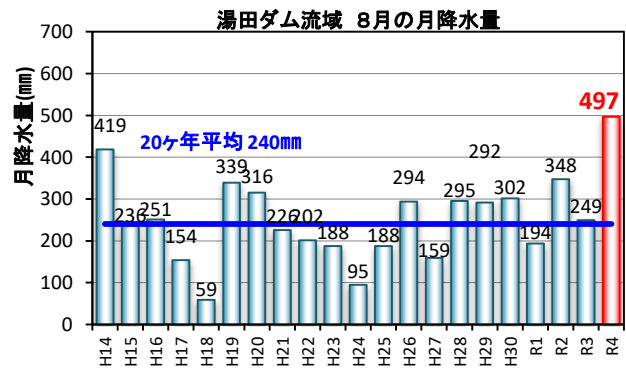
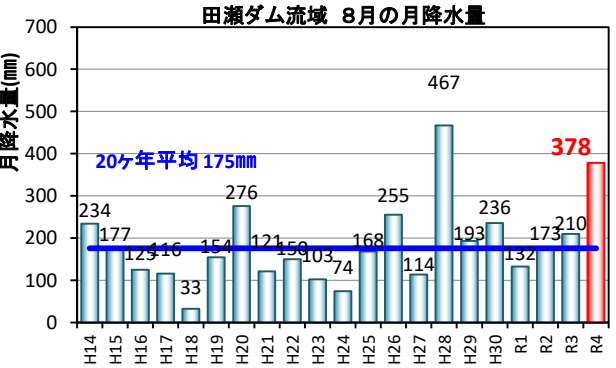
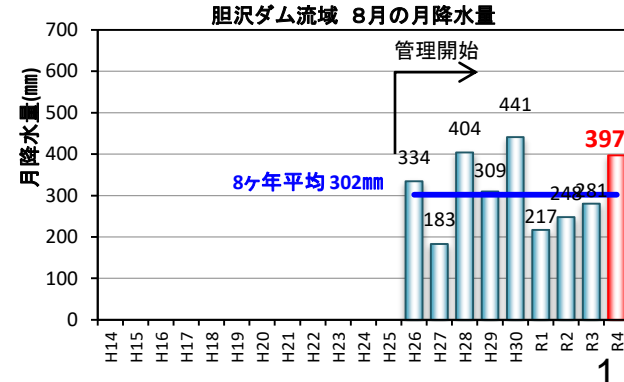
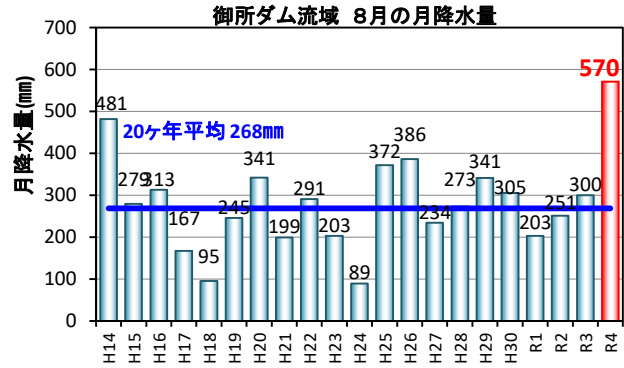
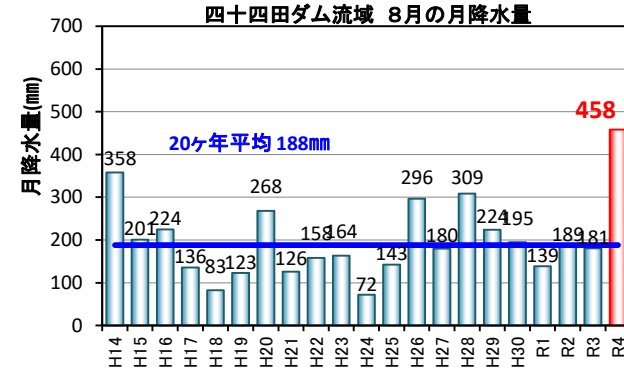


令和4年8月の降雨状況

➤ 前線や低気圧の影響に伴う降雨により、四十四田ダム、御所ダム、湯田ダム流域において8月の流域平均降水量が直近20年で最大、平均値の概ね2倍を記録。田瀬ダム、胆沢ダムでも降水量が多い傾向となった。

ダム名	直近20年(H14~R3)の8月の月降水量		令和4年8月の月降水量		
	直近20年最大	直近20年平均	月降水量	直近20年における順位	直近20年平均との比較
四十四田ダム	358mm/月(H14)	188mm/月	458mm/月	第1位	約2.4倍
御所ダム	481mm/月(H14)	268mm/月	570mm/月	第1位	約2.1倍
田瀬ダム	467mm/月(H28)	175mm/月	378mm/月	第2位	約2.2倍
湯田ダム	419mm/月(H14)	240mm/月	497mm/月	第1位	約2.1倍
胆沢ダム	441mm/月(H30)	302mm/月	397mm/月	第3位	約1.3倍



- 前線や低気圧の影響に伴う降雨により、8月は長期間にわたる洪水対応を実施。
- 四十四田ダムにおいては、洪水期（7月～9月）のゲート放流期間の連続日数（20日間連続）で最長を記録。
- 適切なダム管理の実施により、ダム下流域の被害軽減に寄与。

■ 令和4年8月の洪水対応（※表内の数字は日雨量）

